

芸能従事者 実態調査アンケート6

安全衛生の取組み
Arts Workers Japan

フリーランス芸能従事者の 安全衛生の取組みに関するアンケート

調査対象：フリーランスであらゆる芸能に従事している方

調査方法：インターネット

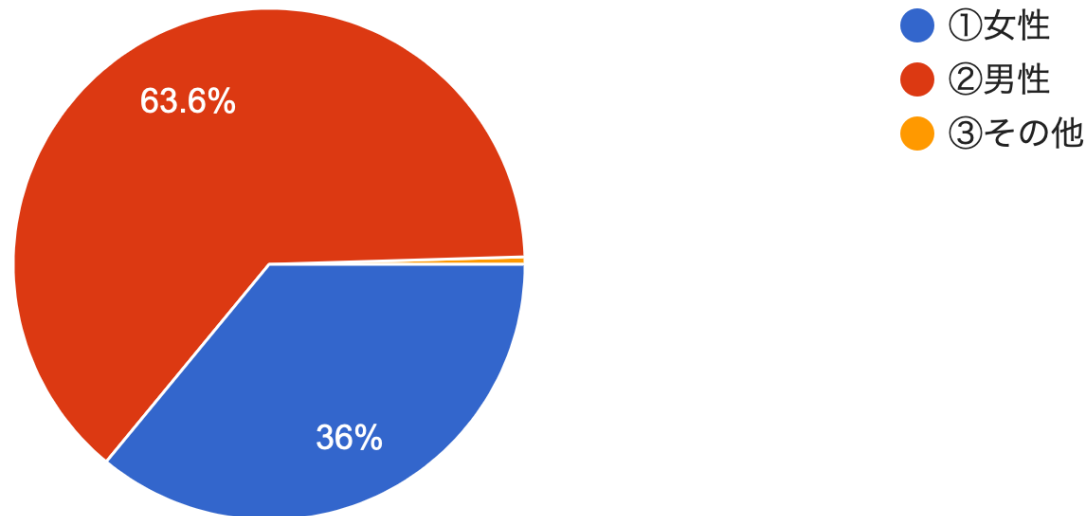
回答数：214回答

調査期間：令和4年7月10日～7月27日

調査主体：一般社団法人日本芸能従事者協会

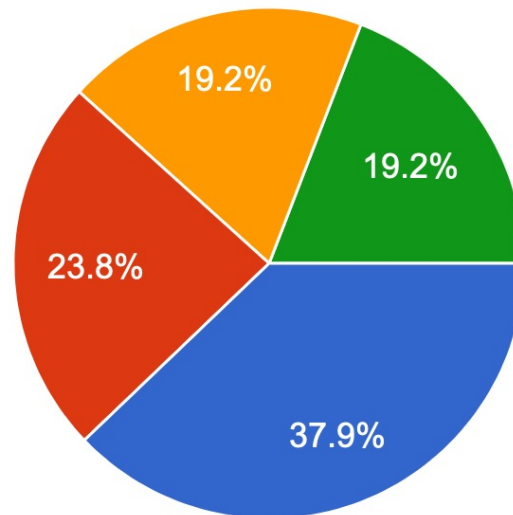
Q 1 .性別を教えてください

214 件の回答



Q 2. 健康診断を毎年受けていますか

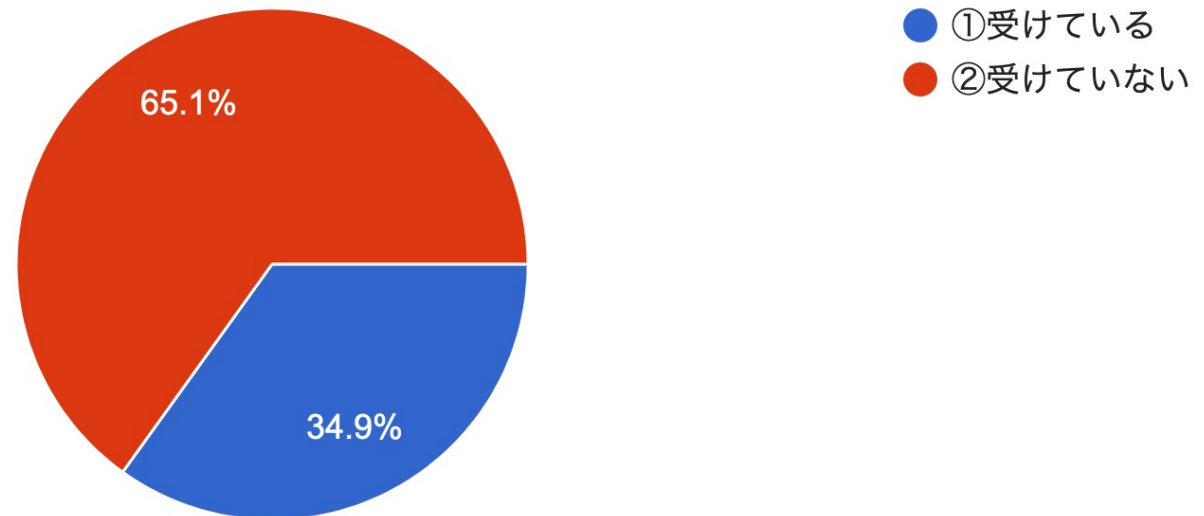
214 件の回答



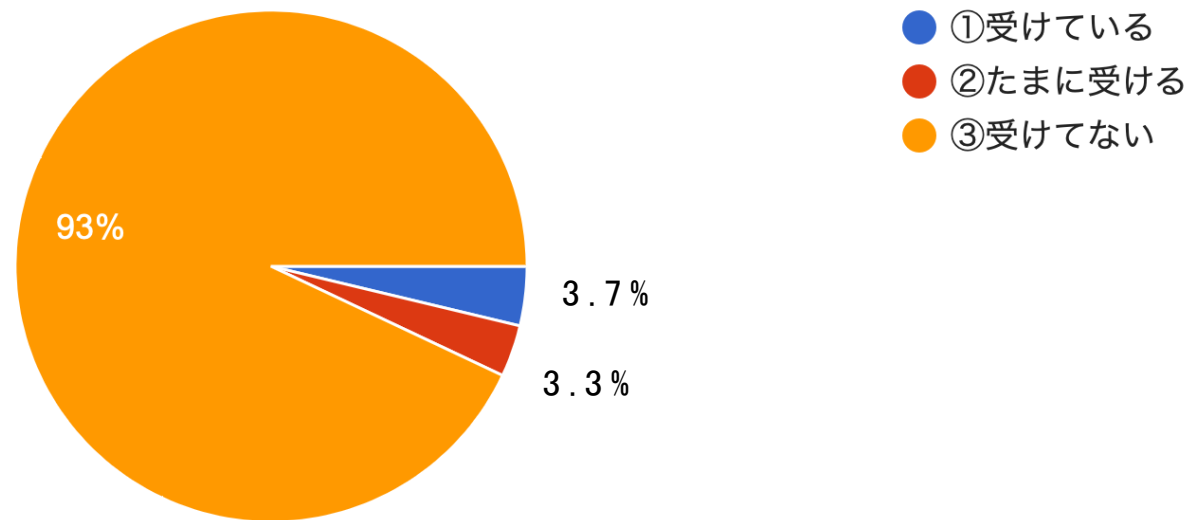
- ①受けている
- ②たまに受ける
- ③ほとんど受けない
- ④受けていない

Q 2-2. 健康診断の助成金を受けていますか

63 件の回答

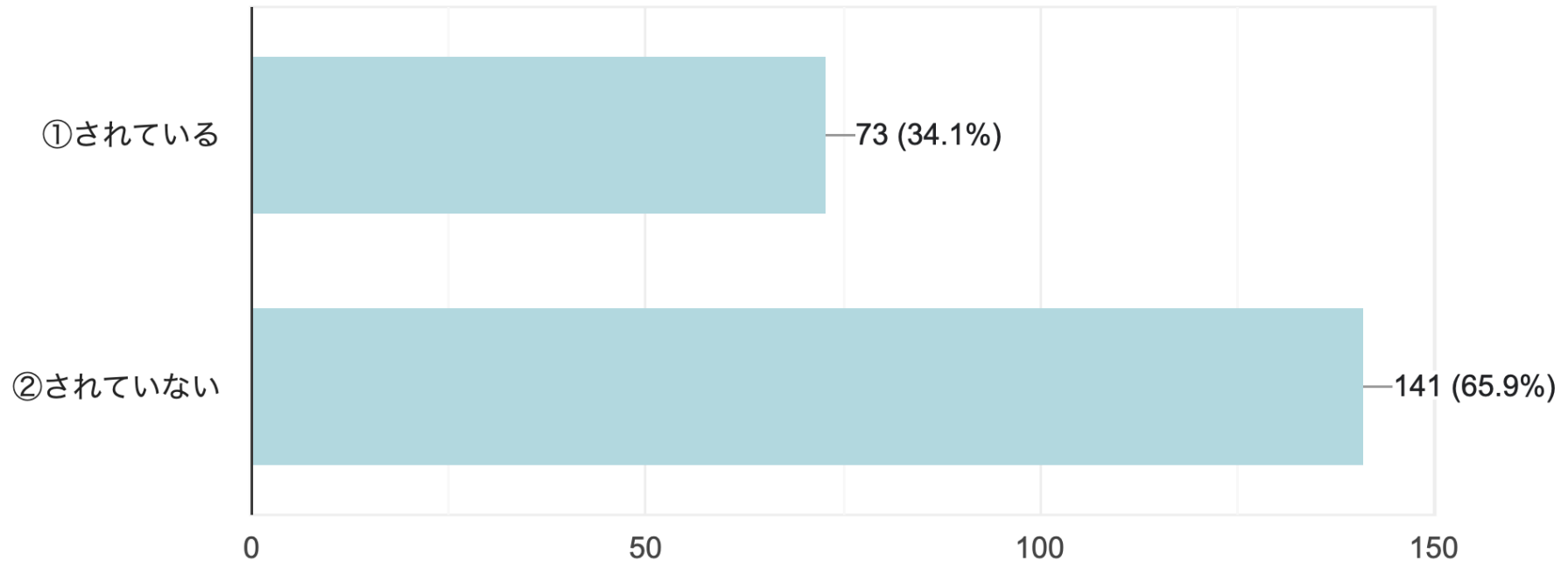


Q 3. 仕事先でストレスチェックを受けていますか
214 件の回答



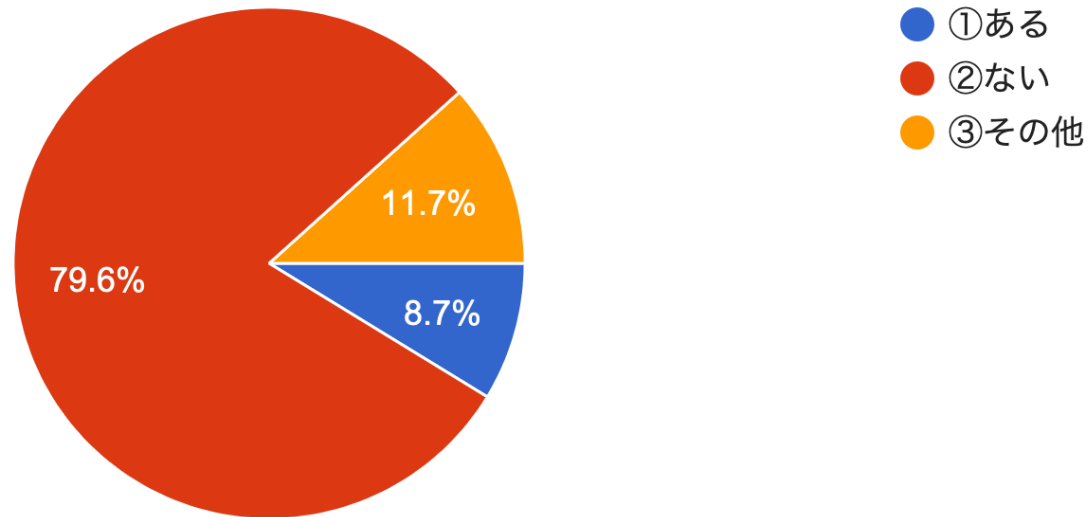
Q4.仕事先で就業時間を把握されていますか

214 件の回答



Q5. 長時間就業にならないルールはありますか

206 件の回答



Q6. 文化芸術・芸能業界を快適な職場にする取組みについて思うことをお書き下さい①

110件の回答

1. 危険なシーン、場所の徹底した安全対策を行う。
2. 補償がない分、芸術を磨くための支援金などがあれば
3. ユニオンの創設
4. 恵まれていない
5. インボイス制度に対応するから悩んでいます。インボイスに対応すると消費税課税事業者に変更になりますが、その場合は会社を立ち上げた方がメリットが大きいようです。法人にすると組合の加入条件を失ってしまいます。また機材など経費にかかる値段が上がるなか、今後値上げ分がギャラの請求に反映できるか不安です。
6. ルール作りが徹底されていない(ルールが何も無い)
7. やりがいい搾取の仕組みをどうにかしないと厳しいと思います。とはいえ十分な収入を得ている劇団は少なく、誰かの金銭的負担の上に成り立っていることも多く、結局誰かがどこかでいろんな無理をして穴埋めしていくしかないのが現状。また、稽古場という特殊な環境におけるコミュニケーションへの慎重さは誰もがもう少し意識的に尊重し合う気持ちを持ちつつ例外なくハラスメントや人権、振る舞いについて勉強していく事が必須かと思います。演劇で(作品や芸術によるものでなく対人との理不尽に)傷付く人がいることが、それが放置されていることが、もうただただ嫌です。
8. ちょっとした、取っ組み合い…例え引叩く芝居でも、ちゃんとアクションコーディネーターが就く事が必須だと思います。これは、演劇学科・専攻等も。そして、コーディネーター料や講師料は、ちゃんと常識に沿った、額…危険が伴う技術で、それを終始配慮してる責任リスクを踏まえたモノの支払いの常識化が、急がれると思います。
9. アクション系、何故だか、以前から、軽く安易に扱われがち。ここ10年で、随分変わりましたが、それでもまだまだ甘い。確かに、芸能界において、アクション・スタントの分野は、歌舞伎役者の大部屋俳優が担ったのが始まりですが、時代も変わり、子供がチャンバラごっこ・ヒーローごっこに興じなくなり、なかなか技術も高く為り辛い事が実情。また、若い世代は、自主尊重教育の影響で、自分本位さが、進んでおります。心掛けさせても、[足りない]。芸能業界からのより強い発信で、文化芸能方面にも、改めてアクション・技斗・スタント方面の価値を、見直して頂けたらと思います。
10. 深夜作業の縮小、休憩時間の順守
11. ギャラをあげて欲しい。昭和のまま。
12. 早朝、深夜作業を極力なくす。移動日、地方でOFFであってもスケジュールが、押さえられている日程は金額を出してほしい
13. 歪んだ上下関係の是正、名のある人が偉い人となり、抗えない理不尽な現実の是正。
14. 文書化された契約書などが存在しないので、口約束だけの就業状況に不安を感じる事がままある
15. 相談できる第三者機関の設置
16. 取組み?・・・があるのですか?



Q6. 文化芸術・芸能業界を快適な職場にする取組みについて思うことをお書き下さい②

110件の回答

1. インデペンデントの人やプロフィールに対する助成が少ない。
2. まだまだデータの量が少ないので、エンターテインメント業界の労働環境のレベルの低さを把握する為に情報を収集し、少しでも労働環境をマシに出来れば良いと考えます。
3. 女性の割合が増えてきているので、結婚、出産、育児、それから介護をしながらでも働ける環境にしていかなければならないと思います。
4. 売れてない俳優のギャラが、もう少し上がればいい
5. 賃金の定めが必要。安すぎる
6. 組合の立ち上げを急いで欲しい
7. 芸能と芸術を混同しないような教育。芸術(アート)の楽しさを本来知っている子どもたちから「芽」を奪わないように。その価値観を持つ教育者を育ててほしい。
8. 最低限のギャラの確定。アメリカではユニオンに登録者のみ1日の最低額が\$300とされている。1日6000円で朝から晩までとかありえない日本の現場。そりゃTVや映画から離れていくわ。
9. 芸能タレントを守ることはばかりが目されるが、俳優やタレントによる技術者・スタッフへのハラスメント(横暴な態度・暴言)が多いことが職場の環境を悪くしていることが気になります。
10. それぞれの人達同士の配慮。期限や予算の関係で、長丁場や肉体的に厳しい現場になることは、国と業界の関係性において今は仕方の無いことかもしれません。ただ、そこにいる人々でお互いを尊重し、ステレオタイプや昭和的と言われるような言動をしないことによって、もっとやりがいのある、意欲が高い人が集まる職場環境になると思います。
11. 芸術家、芸能従事者に対する国からの手厚い助成金
12. やる気搾取にならない仕組みが必要。
13. 健康診断、人間ドッグ、女性のがん検診(自治体のは年齢制限あり)など、大企業にいれば当たり前のように受けられる福利厚生がなく、悔しく感じる事が多々あります。こちらのアンケートで改めて思い出すことができました。ハラスメント等も含め、この業界が更に改善されることを希望致します。
14. 1日の労働時間の設定や休日の設定。
15. 安全に芸術活動に取り組んで行きたい。
16. 基本的には奴隷。こちらの言い分は通らない
17. 社員が残業しない分が全部まわってくるので、人としての権利を主張できるようにしてほしい。メンタル面もふくめて、、、
18. 守られていないフリーランスにもきちんとした仕事の供給と補償をしっかりと安定した生活が送れるようになりたい。フリーだと単価も安くなるのはおかしいと思う。行政の文化芸術に対する補償はフリーランスまで届いていない。一部の守られた人達だけでとまっているのが悲しい。
19. 主催者(興行社)との請負契約書を、必ず行くと良いと思う。
20. 慣れてしまっているが長時間就業が当たり前になっているし、事前にスケジュールすら周知されない。当日にわかる。
21. 待遇については事前告知が望ましい

Q6. 文化芸術・芸能業界を快適な職場にする取組みについて思うことをお書き下さい③

110件の回答

1. 現場での時間管理と決まった週休が欲しいです。それを、各制作会社に徹底して、製作委員会が予算組をするときに、スタッフの健康と衛生に配慮した予算を組んで頂きたいです。
2. 労働時間とそれに対しての報酬を適切化する事が必要
3. 自分も協力したい
4. 一般的に考えても異常な長時間労働、またそれに対しての賃金の低さ、また改善して行くには業界全体の意識改革や高収益化の取組みを国絡みで行って頂きたい。
5. 契約書をつくる。
6. 子供をフリーランスで子供を産んだ女性の仕事復帰がスムーズにいくように真剣に考えなければいけないと思う。
7. 政治家や官僚方達を巻き込んで韓国やフランスのようにちゃんと法律で決めてほしい。
8. 現場でちゃんと休憩が取れないことがあり、合間を見て弁当を食べたりすることもある
9. ハリウッドのような組合による労働時間の規定を設けるなどルールを一本化して欲しい。
10. 待遇に関する目標を定め、少しずつ向上させていく。情報の共有を徹底する。
11. 拘束期間、仕事量に対して報酬が少ない
12. 適切な労働時間、ちゃんと生活出来る報酬、食事時間を適切にとる。プロダクション＆プロデューサーの資質の向上。
13. 労働時間/労働賃金の改良
14. スタッフさんがもっと快適に働けるような現場であればいいなと思います。しっかりご飯休憩をとれて、睡眠時間も確保できるような環境になればいいなと思います。まずはスタッフさんの健康ありきなのでは…といつも思っています。
15. 予算が少ない現場ほど、スタッフの労働時間や報酬が厳しくなるので、国の補助金を、受けやすいようにして欲しい。
16. 全スタッフ、下請けじゃなくて雇用でペイロールにして時間管理をするべきです。
17. 料金体系が相手の言い値な上に、年々金額がひどくなっている。
18. 映画の現場での契約書、著作権等、悪しき時代を変える時が来ていると感じます。
19. 暴力的な映画監督はまだまだいる。
20. 撮影がデジタルになって数年で賃金、労働環境が急激に悪くなっています。今、改善しなければ取返しがつかなくなると思います。
21. 報酬の適正な契約
22. 様々なことについてプロデューサー部の意識改革が必要だと思います。
23. 難しく中々進まないと思いますが素晴らしい取り組みです。是非実現してください。
24. 表方、裏方、事務方が普段から気軽に話し合えるコミュニティの場等があれば、良いと思います。
25. 働く側に理不尽な労働条件を課せられないような、きちんとした契約をしてほしい
26. しっかりとしたルールをつくり、まずは実行することだと思う
27. 個人事業主でも入れる労働組合の設置



Q6. 文化芸術・芸能業界を快適な職場にする取組みについて思うことをお書き下さい④

110件の回答

1. 芸術を作る時間、それを労働として考える。時間に対して新しいアイデアを持って接していかなければいけないと思います。単純に8時間労働にするだけでは芸術は成り立たないと思います
2. 労基法を遵守願いたい
3. 子育て中の労働支援があればと思います。ベビーシッター補助制度も使えるようにしたいです。
4. とりあえず、それなりに余裕ある生活にならないと。現場は手取りが減る一方、年々厳しくなるばかり。
5. 仕事の性質上、ストレスのかかり方は通常とは違うので、それに基づいた取組みをしてもらいたい。
6. 予算、人員、時間が削られる傾向にあるので、その点では製作側の意識改革が必要。
7. 芸術家であり所属がないので、健康診断の助成がありません。健康診断の高額な費用を自分で賄うのも辛く、受けてないのが現状です。また、芸術祭や美術館での仕事などには「労働時間」という概念がそもそもありません。例えば依頼を受けて、展示のために新作を作る場合でも労働時間を考慮されたこと(や、聞かれたこと)はありません。
8. 賃金・保証・労働条件のバランスの悪さが少しでも改善されてほしい。この先どうなっていくのか真面目に考えると恐ろしくて直視できない。
9. 契約形態をしっかりと文書化しないといけない。
10. 必要な取り組みだと思う。
11. 契約書を交わす。労働時間を取り決め、それを守る。
12. 政府やその他公的な機関からは、明らかに軽視され見落とされているように思う。もっと経済的な価値を見出される業界などと比べて。
13. 就業時間の把握等に、アプリ等を使って、JOBごとにINとOUT情報を送って、JBB時間管理や集計ができるようになるという。もし健康に影響が出た場合、長時間労働等についての客観的な証拠にできるように思う。
14. スタッフ個々の状況を把握するのも重要ですが、業界全体の今までの常識を変えないと状況は変わらないと思います。メジャーの映画会社、テレビ局の製作体制やキャストのスケジュールに左右される撮影状況など、最低賃金にも満たないスタッフの報酬の上限を目指すなど、課題は尽きないです。提言から、更に実行する様、政府に働きかけないと駄目です。
15. 長時間であっても、それに対する対価(ギャラ)があればさほど不満はない。中間搾取が多くて現場に金がまわっていないと感じる
16. 文化芸術・芸能業界に限ったことではないと思いますが、世間一般の休日が稼働日になるので、基本的に休みがありません。フリーランスで仕事をしていると、有給なし&繁忙期もギャラ据え置き(手当なし)でなかなか大変です。定時もないため、常に仕事に追われています。今はまだ体力がありますが、これから年齢を重ねた時にどうなるのだろうと不安に思うことがあります。
17. ありがたいことです。健全な職場であって欲しい。
18. 契約書類の徹底。口約束が多いため、興行が上手くいかずギャラが減額。また、所属事務所も、契約書を交わしていないので、仕事の補償もない。
19. 仕事の情報がほしい



Q6. 文化芸術・芸能業界を快適な職場にする取組みについて思うことをお書き下さい⑤

110件の回答

1. ひとりひとりのケースが異なるのが当然なので、単に一般化してシステムを作ってしまうのではなく、柔軟に対応していける仕組みを作れたらいいと考えます。
2. 大手事務者の主催する舞台でマットがない環境でアクロバットの無茶な要求を演出家がして大怪我をして完全に引退した仲間がいます、その場に自分はいませんでした。が今でもはらたたく労働環境問題は根深いと思いますので、政府がまず予算をつけてください
3. 就業時間の明確化、時間外の残業手当など
4. どんどんしてほしい
5. 取り組みが行われているとは思えない。早朝、深夜作業は減っていない。
6. 最低賃金などの金銭的保障額などの設定
7. 賃金の増加、海外スタッフとの共同制作の機会の増加、海外への留学または勉強会支援制度
8. 交通費支払いが曖昧なのが気になります。仕事でいくのだから距離に関係なく支払うのは当然だと思います。
9. 全ての芸術に携わる仕事をしている人間を対象とした保険を使ってほしい
10. 作業万端の確立。年上から年下への作業の無理強いを禁止。
11. 交通費を別途支払いにしてほしい。
12. 予め予定をしっかり立てて、急な都合で変更したりしないでスケジュールをしっかり立ててそれに則って遂行してほしい。
13. 本当は週休2日が精神的にも肉体的にも良いと思うけど、なかなかそうはならない…また、子育て中の現場参加が難しい。
14. 労務管理など無いに等しいから、組合やマネジメントなど必要
15. スケジュールの『押さえ』にも賃金が発生するしくみ。数日押さえで直前でバラすと無給になる、という習慣の改善を切望します
16. ギャラ請求やギャラ値上げの交渉がしにくい。無料奉仕や、いつまでも薄給のまま。ギャラに見合わない仕事量も要求される。
17. 常に対人であるので各々が節度を持って行動することが望ましい
18. 「好きな事をやっているから」「フリーだから」という事で、契約や報酬や保険など蔑ろにされる事が多い。会社員の方達は「したくない事に縛られているんだから保険や有給は当然の権利」といって、制度に関してはとても冷たく線引きをしてくる。こういう事をなんとかする事が必要なのではないでしょうか。仮にコロナで休んだとしても、休んでいる間の給与の保証はなく「自業自得、自己責任」という言葉で片付けられる。この辺りの誤解が全く埋まらず双方がイヤな思いをしていると思う。
19. 労働基準法の厳守徹底とアメリカの様なユニオンの設立
20. 物価はどんどん値上がりし、政府は賃金値上げを掲げているが、フリーランスはどんどんギャランティーが下がっている。最近では消費税込み・交通費込みで言われ、実質の値下げさせられている。正直ギャランティー安すぎて見習いなど若い人が現場に出にくい現状。若者の育成ができない。そんな現状を何とかして欲しい。



Q7. 仕事による精神疾患があったら原因と病名をお書き ください (追加質問)

1. 医者に雇ってないので病名はないがストレス(パワハラなど)による睡眠障害や胃痛になったことはある
2. 不安定な仕事と、性的マイノリティが排除されている現場において感じるストレスによる抑うつ病
3. 疾患とまではいきませんが、仕事関係のプレッシャーで湿疹が出たりしました。なかなか言葉にできないことが多いのと、心を使う仕事なので弱音が吐きづらいという部分があります。
4. 鬱病、パニック障害、カメラ恐怖症、集団恐怖症(これらの疾患は全て、ネットでの誹謗中傷や、現場での扱われ方から発症します)私に関わってきた限り、何もない人なんていません
5. 現在心療内科に通院し投薬治療中。上司の怒鳴り声によるストレス過多。
6. うつ。不眠。緊張感と不安定な生活のため
7. 躁鬱病



※一部、質問の不備があり集計不可になりました。
ご回答いただいた方に、お詫びを申し上げます。



Arts Workers Japan

一般社団法人日本芸能従事者協会

芸術・芸能の仕事に従事するすべての方と、日本の文化の発展をともに考え、
実現していくための協会です。

代表理事 森崎めぐみ

設立日 令和3年9月16日

URL <https://artsworkers.jp>